

2017  
春号

福井市議会議員

# 八田いちい

## 議員活動報告



2017春号

発行者 八田一以

〒910-0826 福井市上中町29-38-1

Tel 090-4680-0849

Fax 0776-54-0849

福井市の発展

市民の幸福

八田一以



### 電子自治体の推進について

【平成28年12月一般質問】  
市業務の効率化と市民サービスの向上のため、「第二次福井市情報化ビジョン」計画の推進は必須である。システム291の次回更新・レベルアップの検討と方針決定は終わったのか？今後導入予定の新しいソフトウェアはあるのか？

（福井市の回答）

29年3月までに、基本方針を決定し、29年度中に調達仕様作成・予算付け、30、31年度に新システム構築を行う予定である。中核市関係の新しいソフトウェア導入を検討する。

28年1月にスタートしたマイナンバー制度に併せて自治体クラウドを導入したのか？インシヤルコスト・ランニングコストの大幅削減に貢献したはずだが。

（福井市の回答）

検討したが、マイナンバー単独での自治体クラウドになる等の理由から、導入しなかった。32年度の次期システムに併せて導入するかどうか、29年3月末までに方針を決定する。

福井市は、国から平成27年度地方公共団体情報セキュリティ強化対策費補助金を受けたが、足りたのか？対策は完了したのか？もう安心か？

（福井市の回答）

補助金は2430万円で費用1億1千万円の一部に充当した。対策は29年2月に完了予定。今後も継続的にセキュリティ強化を図っていく。

固定資産台帳のデータ整備、システムの構築の進捗状況はどうか？また、今後公表される固定資産残高は、今迄公表してきた福井市財務書類4表中の固定資産残高とは、少ない残高になってしまっているのではないか？

（福井市の回答）

データ整備は順調にきている。29年3月末から、複式簿記・日々仕訳システム入力を開始し、29年度末に固定資産台帳を公表する。従来公表してきた財務書類4表中の固定資産残高は、国の指針に基づくもので、計算方法が異なるため、今後公表する固定資産残高とは異なる。

日本年金機構や上田市で発覚したサイバー攻撃による情報漏洩被害やずさんな情報管理体制は、福井市ではありえないのか？福井市の現在のセキュリティ対策では不十分ではないか？また、情報担当課に「情報スペシャリスト試験合格者」は何人いるのか？教育・研修は十分か？

【平成28年12月一般質問 続き】

（福井市の回答）

サイバー攻撃を100%防ぐことは困難と考えて、高度なセキュリティ対策を導入していることに加えて、福井市ではファイルが流失しても読み出しできないよう独自にファイル自動暗号化システムを導入している。情報スペシャリスト有資格者はいるが、職員の研修、知識修得に努めている。

自治体クラウドには、非常に高い費用削減効果があり、業務の継続性も担保する。近い将来、自治体クラウドは電子自治体の標準的なスタイルになると考えられる。福井市の見解を改めて聞きたい。また、福井県は、自治体情報セキュリティクラウドの構築のため、昨年国から補助金を受けたが、進捗状況はどうか？

（福井市の回答）

自治体クラウドについては、29年3月までに次期システムに併せて導入するかどうかを決定する。自治体情報セキュリティクラウドについては、福井県がシステムを構築中で、県下全市町が参加する。利用開始は29年7月。国の求める3重のセキュリティ対策の実施に加えて、福井市には独自にファイル自動暗号化システムがあつて4重のセキュリティ対策が完成する。

地方創生について

【平成29年3月一般質問】

平成27年12月に、福井市の創生のため、「福井市 まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」が策定され、31年度末を目標とする多くの重要業績評価指標（IIKPI）が設定された。福井市は一年前、地方創生2年目への意欲を示す、97事業、48億7千万円の予算を組んだ。今年はどうか？地方創生のための予算は何事業、何億円なのか？29年度の予算は第七次福井市総合計画（最終33年度）のスタートの予算だと強調して、地方創生（最終31年度）がカスんでいる。見解は？

（福井市の回答）

今回も、地方創生のための予算として、101事業、52億8千万円を組んでいる。地方創生3年目にあたり、予算を増強して、取組みを強化する。

地方創生のための最も重要な柱になる事業の一つは、「未来につなぐ ふくい魅える化プロジェクト」であろう。28年度は60百万円の予算であったが、予算は消化できる見込みか？28年度事業の総括を示して欲しい。順調に事業は推移したのか？29年度は地方創生推進交付金1250万円（予算総額25百万円）を申請しているが、何時、受領できる見込みか？



2016. 12. 7  
12月定例会一般質問



2016. 10. 14  
郡山市視察  
教育民生委員会



2016. 10. 13  
伊達市視察  
教育民生委員会



2016. 10. 7  
橋本佐内墓前祭

## 【平成29年3月一般質問 続き】

## 〔福井市の回答〕

28年度3月末見込みの予算執行は、600万円満額で完了する見込み。地方創生推進交付金1250万円については、4月下旬内示、5月下旬交付決定を見込む。

28年度のふくい魅える化プロジェクトは、順調に展開したと考える。①Xscholar、②企業アンバサダー、③東西学生アイデアソン、④幸せの秘密を探る取材ツアー、⑤冬の日本海トライアルステイの5つの事業はいずれも実験的な事業であったが、地域を超えた連携と成果を挙げたと考える。20以上のメディアにも採り上げられている。29年度は、①と②を中心に事業を絞り込み、支援していきたい。

28年度は助走期間であった。このプロジェクトの意義は、福井市が新しい仕事づくりの支援をイチから始めたということ。どうなるか分からないが、最後まで、事業が立ち立ちできるまで、支援を続けて欲しい。続ける限り、事業は成功する。福井市には頑張ってもらいたい。

福井市の地方創生は、福井市を中心とした「連携中枢都市圏」の形成なくしては達成することができない。福井市は、具体的にどのような施策を進めているのか？

## 〔福井市の回答〕

31年4月に連携中枢都市宣言を行う。そのため、29年度にその骨子案を策定する。その



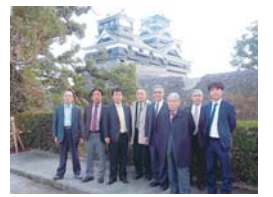
2016. 12. 22 一真会  
杖立温泉観光協会視察



2016. 12. 22 一真会  
熊本みかん畑視察



2016. 12. 22 一真会  
JA熊本みかん選果場視察



2016. 12. 21 一真会  
熊本城視察

## 災害時の避難所について

## 【平成29年3月予算特別委員会】

①マンホールトイレ整備の予算が計上された。29年度は、マンホールトイレはどこに、設置するのか？設置順番の基準は何か？

## 〔福井市の回答〕

中藤、和田、豊、社北、清明小学校の5校を整備する。下水道整備済の地区のなかで地区のなかから人口を勘案して順番に設置する。

5年計画だが、33年度までに整備される小學校は何校か？また、それは全体の何割か？

## 〔福井市の回答〕

34校で、全52校の65.4%になる。

マンホールトイレの整備は、当然、下水道が整備されている地区だけである。下水道のない東藤島小学校は何時、整備するのか？

## 〔福井市の回答〕

34年度以降の計画は未定であるが、東藤島小学校については、地区人口を勘案して、34年度に整備する予定である。

東藤島小学校の下水道整備が33年度以前であれば、下水道整備と同時にマンホールトイレを整備するのが効率的ではないか？

【平成29年3月予算特別委員会 続き】

（福井市の回答）

藤島町の下水道整備の進捗が34年度より早い場合は、下水道整備に併せて東藤島小学校のマンホールトイレ整備を考えたい。

ところで、マンホールトイレ自体が、地震の被害を受けて使用できない場合があるのではないか？

（福井市の回答）

マンホールトイレは、地震被害に耐えるよう整備する。

29年度のマンホールトイレの整備費用は、2950万円だが、一カ所あたりいくらの整備費用になるのか？先行整備した千葉市の場合、一カ所280万円（下水道本管接続の貯留型マンホールトイレ）と安い。

（福井市の回答）

一カ所あたり600万円です。

仮設トイレは、避難所開設後に福井市が調達することになっている。大丈夫か？

（福井市の回答）

事前準備はしない。避難所開設後、福井市内他から340基調達する。

下水道未整備地区では、携帯トイレは仮設トイレより必要だ。東藤島小学校には3基しかない。増設の予定はあるのか？



2017. 2. 7  
福井市議会スポーツ  
促進議員連盟  
岩手国体視察



2017. 2. 1 一真会  
防府市観光戦略視察



2017. 1. 31 一真会  
防府競輪場視察



2017. 1. 30 一真会  
大分県漁協佐賀  
関支店視察

（福井市の回答）  
ない。東藤島小学校は3基で十分と考える。

せめて10基配備を検討願いたい。  
整備費用1億5千万円（2950万円×5年）  
に国の補助はあるのか？災害対応、地震対策  
だから当然あるのでは？

（福井市の回答）

マンホールトイレ単独整備事業として計画した  
ので、補助金が付かない。

②避難所で無料の特設公衆電話が使用できるよ  
うに、NTT西日本と契約できる。勝山市は  
29年度実施するが、福井市は検討中か？

（福井市の回答）

NTT西日本と協議して手続きを進める。

③ダンボール製簡易ベッド等の配備は、過去の  
避難所の例から極めて有効である。東藤島自  
主防災組織連絡協議会の北山会長も強く必要  
性を説かれている。福井市の対応は？

（福井市の回答）

昨年10月、福井県が西日本ダンボール工業  
組合と協定を結んだ。市も県の協定を活用さ  
せてもらう。

④LPガス発電機を避難所に導入したらどうか？

昨年9月に、避難所にLPガス設備・機器の  
配置を質問し、検討するとの回答だったが。

（福井市の回答）

本市では既にカセットガスボンベ式のLPガ  
ス発電機を全小学校に配備済。但し、カセッ  
トの容量は1時間。災害時電源ではないが。